

令和4年度

# シラバス

青翔開智中学校

第2学年

# もくじ

国語	3~4
社会	5~6
数学	7
理科	8
音楽	9
美術	10
保健体育	11~12
技術・家庭	13~14
英語	15
道徳	16
総合的な学習の時間	17

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	国語	現代文	3	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。</p> <p>(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。</p>				
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>		
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・小テストなど	ペーパーテスト・成果物・探究スキルラーニングで評価する成果物など	探究スキルラーニングで評価する成果物等・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど		
<b>教科書・教材</b>	光村図書『国語2』・育伸社『ワーク中2国語(光村図書「国語2」準拠)』・桐原書店『セレクト漢字検定 5級～2級』・エデュケーションネットワーク【新版】標準 新演習 中2』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	・ガイダンス	1		
	・「見えないだけ」	6	成果物	
	【知識及び技能(1)エ】抽象的な概念を表す語句の量を増やし、文章中で使用することで、語彙を豊かにすること。			
	・「アイスブランク」	9	ペーパーテスト①	
	【読むこと ア】登場人物の設定の仕方などを捉えること。			
	・「クマゼミ増加の原因を探る」	8	ペーパーテスト②	
	【知識及び技能(1)オ】文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。			
	【読むこと ウ】文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を理解すること。			
	・探究スキルラーニング「ピリオドバトル」	10	発表	
	【話すこと・聞くこと イ】伝えたいことを明確にして話の構成を考えること。			
【話すこと・聞くこと エ】話し手の考えと比較しながら、自分の考えを深めること。				
・読書を楽しむ／読書感想文	4	感想文		
【知識及び技能(3)エ】読書を通して、自分の考えを広げたり深めたりすること。				
2学期	・表現を工夫して書く(職場体験先への感謝状)	3	手紙	
	【知識及び技能(1)イ】話し言葉と書き言葉を理解すること。			
	【知識及び技能(1)カ】敬語の働きについて理解し、文章中で使用すること。			
	・「言葉の力」(カタシロ)、探究スキルラーニング「プレゼンテーション」	12	発表	
	【話すこと・聞くこと ウ】スライドを用い、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。			
	・「盆土産」	10	ペーパーテスト③	
	【読むこと オ】文章を読んで感じたことを自分の経験につなげ、広げたり深めたりすること。			
	・研究の現場へようこそ	4	成果物	
	【話すこと・聞くこと オ】互いの立場を考慮して話し合い、結論を導くために考えること。			
	・展開や構成を工夫して書く(創作文)	8	成果物	
【書くこと ア】目的や意図に応じて題材を決め、伝えたいことを明確にすること。				
・「モアイは語る」	8	ペーパーテスト④		
【読むこと エ】観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や論理の展開について考えること。				
・翻訳作品を読み比べよう「スイミー」	4	成果物		
【知識及び技能(1)ア】言葉には、相手の行動を促す働きがあることを理解すること。				
3学期	・「君は『最後の晩餐』を知っているか」、「『最後の晩餐』の新しさ、魅力を効果的に伝えよう(鑑賞文)」	12	ペーパーテスト⑤、鑑賞文	
	【話すこと・聞くこと ア】目的や場面に応じて話題を決め、伝え合う内容を検討すること。			
	【書くこと ウ】根拠の適切さを考えて説明や具体例を加え、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。			
	【書くこと オ】表現の工夫とその効果などについて、自分の文章のよい点や改善点を見いだすこと。			
	・探究スキルラーニング「新書要約」	8	成果物	
	【書くこと イ】段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫すること。			
	【書くこと エ】読み手の立場に立って、文章を整えること。			
	・「走れメロス」	10	ペーパーテスト⑥	
	【読むこと イ】登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈すること。			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	国語	古典	2	必修	ホームルーム

科目の目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。</p> <p>(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。</p>		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	ペーパーテストなど	ペーパーテスト・成果物・探究スキルラーニングで評価する成果物など	探究スキルラーニングで評価する成果物等・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど
教科書・教材	光村図書『国語2』・育伸社『ワーク中2国語(光村図書「国語2」準拠)』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』・教育出版『中学書写』		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・副詞、連体詞、接続詞、感動詞	6	
	【知識及び技能(1)オ】品詞について理解すること。		
	・助動詞、助詞	6	
	【知識及び技能(1)オ】助動詞や助詞の働きについて理解すること。		
・短歌に親しむ、短歌を味わう、短歌を作ろう	7	ペーパーテスト①	
【知識及び技能(3)ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。			
【知識及び技能(3)イ】古典に表れたもの見方や考え方をすること。			
・敬語	2		
【知識及び技能(1)カ】敬語の働きについて理解し、文章中で使用すること。			
・行書で書こう	4	成果物	
【知識及び技能(3)ウ(ア)】漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。			
2学期	・枕草子	8	
	【知識及び技能(3)ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。		
	【知識及び技能(3)イ】古典に表れたもの見方や考え方をすること。		
	・徒然草(仁和寺にある法師)	8	ペーパーテスト②
	【知識及び技能(3)ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。		
【知識及び技能(3)イ】古典に表れたもの見方や考え方をすること。			
・漢詩の風景	9		
【知識及び技能(3)ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。			
【知識及び技能(3)イ】古典に表れたもの見方や考え方をすること。			
・探究スキルラーニング「行書と仮名を調和させて書いてみよう」	10	作品	
【知識及び技能(3)ウ(ア)】漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。			
3学期	・平家物語	11	ペーパーテスト③
	【知識及び技能(3)ア】作品の特徴を生かして、古典の世界に親しむこと。		
	【知識及び技能(3)イ】古典に表れたもの見方や考え方をすること。		
・学級活動や日常生活に生かして書こう	6	成果物	
【知識及び技能(3)ウ(イ)】目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くこと。			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	社会	地理	2	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	日本や世界の地理的事象に対する関心を高め、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の地域的特色を考察し理解させる。地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連付けて考察し、地域的特色や地域の課題をとらえさせる。また、地域相互の関連性・共通することの違いは諸条件の変化などによって変容していることを理解させる。地域調査など具体的な活動を通して地理的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や態度を育てる。				
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>		
	日本や世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色、地域の課題などを理解し、その知識を身に付ける。	地理的課題を見だし、地域的特色を環境条件や生活と関連付け多面・多角的に考察し、公正に判断し、過程や結果を適切に表現する。	地理的事象に対する関心を高め、意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の特色について認識を養おうとする。		
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・成果物など	レポート・発表・成果物など作品の制作	課題提出・授業中の発言・教師による行動観察		
<b>教科書・教材</b>	新しい社会 地理(東京書籍) 中学社会科地図(帝国書院) 中学必修テキスト 社会地理(東京書籍)				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	世界の諸地域の復習	5		
	○地域調査の手法	2		
	○日本の地域的特色と地域区分	8	ペーパーテスト①	
	地形～気候～災害～人口～資源～エネルギー～産業～交通～通信			
	探究スキルラーニング「一人一県レポート～そこに住みたい？住みたくない？～」	6	成果物	
	○日本の諸地域			
2学期	・九州地方	6	ペーパーテスト②	
	～自然の克服と共生～			
	○日本の諸地域			
	・中国・四国地方	6		
	～交通・通信を中心に～			
	課題作成「避難場所 -near my house-」	6	成果物	
3学期	・近畿地方	6	ペーパーテスト③	
	～都市形成と農村の関係～			
	・中部地方	6		
	～産業の分布を中心に～			
	・関東地方	6	ペーパーテスト④	
	～世界と結びつく中心都市～			
3学期	○日本の諸地域			
	・東北地方	4		
	～伝統と変化～			
	・北海道地方	5	ペーパーテスト⑤	
	～大自然と開発～			
	探究スキルラーニング「オリンピック誘致委員会～おらが県が一番だ～」	6	成果物	
地理演習	6			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	社会	歴史	2	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解させ、それを通して我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考えさせるとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てる。 国家・社会及び文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を、その時代や地域との関連において理解させ、尊重する態度を育てる。 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深くかかわっていることを考えさせるとともに、他民族の文化、生活などに関心をもたせ、国際協調の精神を養う。 身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味・関心を高め、様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。		
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b> 歴史的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、知識を身につけ、社会生活の中で活用することができる。	<b>思考・判断・表現</b> 歴史的事象から課題を見いだし、意義や特色、相互の関連性を多面的に考察し、表現することができる。	<b>主体的に学習に取り組む態度</b> 歴史的事象に関する関心を高め、意欲的に追求し、社会を構成する一員としての自覚と責任を考えることができる。
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
<b>教科書・教材</b>	新しい社会 歴史(東京書籍) 中学必修テキスト 社会歴史(東京書籍)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	○近世の日本 ・産業の発展と幕府政治の動き	6	ペーパーテスト① 授業内レポート
	○開国と近代日本の歩み ・欧米の進出と日本の開国	6	
	・明治維新	6	
	・日清・日露戦争と近代産業	4	
	・全国水平社と差別の歴史	4	
	探究スキルラーニング「世界の中の日本」	6	ペーパーテスト② 授業内レポート 成果物の作成
2学期	○二度の世界大戦と日本 ・第一次世界大戦と日本	6	成果物
	・世界恐慌と日本の中国侵略	6	ペーパーテスト③
	・第二次世界大戦と日本	8	授業内レポート
	探究スキルラーニング「偉人総選挙～出馬編～」	4	ペーパーテスト④ 授業内レポート 成果物の作成
3学期	○現代の日本と世界 ・原爆ドームと平和	4	ペーパーテスト⑤ 授業内レポート
	・戦後日本の発展と国際社会	4	
	・新たな時代の日本と世界	5	
	・歴史まとめ	3	ペーパーテスト⑥ 授業内レポート 成果物
	探究スキルラーニング「歴史的事象で現代の課題解決」	6	成果物の作成

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	数学	数学	5	必修	ホームルーム

科目の目標	<p>(1) 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとする態度を養う。</p>		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。事象を数理化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数の範囲に着目し、数の性質や計算について考察したり、文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、その特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、標本と母集団の関係に着目し、母集団の傾向を推定し判断したり、調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を身に付けている。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしていたりしている。
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト・探究スキルラーニング成果物	授業中の発言や取り組みなど
教科書・教材	数研出版 日々の学びに数学的な見方・考え方をたからせるこれからの数学2、人工知能型教材Qubena、旺文社 中学総合的研究 問題集		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス／三角形と四角形	20	
			ペーパーテスト①
	確率	10	
	データの分析	15	
		探究スキルラーニング「A4チャレンジ」	
	展開と因数分解	20	
			ペーパーテスト④
2学期	平方根	20	
			ペーパーテスト⑤
	関数 $y=ax^2$	20	
	相似な図形	25	
		探究スキルラーニング「アンパンマン」	
	円	15	
			ペーパーテスト⑦
3学期	三平方の定理	15	
			ペーパーテスト⑧
	標本調査	10	
	数学検定3級取得に向けての演習	25	
			ペーパーテスト⑩

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	理科	理科	4	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>
	・自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。 ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	・自然の事物・現象から問題を見出している。 ・見通しをもって観察、実験などを行っている。 ・得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	・自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりすると、科学的に探究しようとしている。
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・実技(観察・実験・作図など)など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
<b>教科書・教材</b>	啓林館「未来へひろがるサイエンス2」、新学社「理科の自主学習2年」(自主学習ノート、計算・作図トレーニング含む) 受験研究社「詳説用語&資料集理科」		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス(科学的な視点)	4	授業中の取り組み
	1章 光による現象(1年生の範囲) 探究スキルラーニング「科学者の時間(光があるところに物がある)」	16	ペーパーテスト① 成果物
	1章 生物の体をつくるもの	6	ペーパーテスト②
	2章 植物の体のつくりとはたらき	10	ペーパーテスト② レポート
	3章 動物の体のつくりとはたらき 探究スキルラーニング「勝手に人体の不思議展in鳥取」	16	ペーパーテスト③ 成果物
4章 動物の行動のしくみ 探究スキルラーニング「勝手に人体の不思議展in鳥取」		ペーパーテスト③	
2学期	1章 地球を取り巻く大気の様子	4	ペーパーテスト④
	2章 大気中の水の変化	7	ペーパーテスト④
	3章 天気の変化と大気の動き	7	ペーパーテスト⑤
	4章 大気の動きと日本の四季 探究スキルラーニング「四季物語or天気予報士になろう」	9	ペーパーテスト⑤ 成果物
	1章 物質の成り立ち	10	ペーパーテスト⑥
	2章 物質の表し方	5	ペーパーテスト⑥
	3章 さまざまな化学変化	10	ペーパーテスト⑦ レポート
	4章 化学変化と物質の質量	8	ペーパーテスト⑦
3学期	1章 電流の性質	15	ペーパーテスト⑧ レポート
	2章 電流の正体	8	ペーパーテスト⑧
	3章 電流と磁界 探究スキルラーニング「みえない力を操る」	15	ペーパーテスト⑨ 成果物
	中1内容の総点検 中2内容への橋渡し	6	行動観察



対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	音楽	音楽	1	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。				
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>		
	曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや楽しさを味わって聴くことができるようになる。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。		
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・実技(歌唱・アルトリコーダー演奏・リズム制作)など	ペーパーテスト・鑑賞のレポート・グループワークなど	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など		
<b>教科書・教材</b>	中学生の音楽2・3年上(教育芸術社)、中学生の器楽(教育芸術社)、アルトリコーダー、音楽ノート②				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オーケストラの構成に注目した鑑賞「交響曲第5番ハ短調・運命」	2	鑑賞のレポート	
	旋律の重なり合いに注目した鑑賞「フーガ短調」	2	鑑賞のレポート	
	オペラの特徴を感じとる鑑賞「アイダ」	2	鑑賞のレポート	
	リズムアンサンブルの楽しみ「リズムゲーム」	2	リズム制作	
	指揮をする時のポイント「指揮をしてみよう！」	2	指揮の実技	
	1学期のまとめ	1	ペーパーテスト①	
	リズム表現	1	実技テスト	
2学期	強弱の変化に注目し、表現の工夫をした歌唱「夏の日の贈りもの」	2	歌唱の実技	
	各パートに分かれてハーモニーを意識した合唱「夏の日の贈りもの」	2	合唱の実技	
	リコーダーの運指の確認「運指表」	1	運指表の記入	
	リズムやテンポに気をつけた輪奏「カノン1」	3	リコーダー演奏の実技	
	発生や発音に気をつけながら歌唱「翼をください」	2	歌唱の実技	
	各パートに分かれてハーモニーを意識した合唱「翼をください」	2	合唱の実技	
	俳句に合わせたメロディーの創作「My Melody」	2	メロディー制作	
	リズムアンサンブルの制作「Let's Create!」	1	リズム制作	
	2学期のまとめ	1	ペーパーテスト②	
「カノン1」のアルトリコーダー演奏	1	実技テスト②		
「翼をください」の歌唱	1	実技テスト③		
3学期	日本の伝統芸能 歌舞伎の鑑賞「勅進帳」	3	鑑賞のレポート	
	音楽用語・記号の読み方と意味の理解「音楽の基礎知識2」	3	ワークシートの記述	
	ミュージカル映画の鑑賞「天使にラブソングを1」	2	鑑賞のレポート	
	3学期のまとめ	1	ペーパーテスト③	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	美術	美術	1	必修	ホームルーム

科目の目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 意図に応じて表現方法を工夫して表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	美術の創造活動の喜びを味い、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価の方法	ペーパーテスト 提出作品 ワークシート	ペーパーテスト グループ制作 作品の合評	スケッチブックへの記述・描画 授業中の発言 教師による行動観察
教科書・教材	光村図書 美術2・3		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション	1	
	静物デッサン	2	提出作品 取り組み観察
	画面構成(基礎)	1	
	画面構成(色面)	1	提出作品 取り組み観察
	画面構成(応用)	1	
	コラージュ	2	提出作品 取り組み観察
	立体「理想の家」模型を作る	3	提出作品 取り組み観察
立体「理想の家」模型を作る 相互鑑賞	1		
		1	
2学期	風景画	4	提出作品 取り組み観察
	鑑賞	2	レポート
	モザイク	2	提出作品 取り組み観察
	レタリング	3	提出作品 取り組み観察
	ポスター	4	提出作品 取り組み観察
3学期	ペットボトルを使って「動くもの」を作る	5	提出作品 取り組み観察
	相互鑑賞		
	4コマ漫画	2	提出作品 取り組み観察
	以顔絵	2	提出作品 取り組み観察
		1	
		1	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	保健体育	保健体育(男子)	3	必修	男女別

<b>科目の目標</b>	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。				
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>		
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。		
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	教師による行動観察・自己評価/相互評価等		
<b>教科書・教材</b>	保健体育、中学保健体育ノート、図解中学体育				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	7	・新体力テスト結果等	
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	12	・単元テスト① ・実技テスト	
	球技1 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト② ・実技テスト	
	球技2/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト③ ・実技テスト	
2学期	球技3/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト④ ・実技テスト	
	球技4 ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、シュート、トラップ、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト⑤ ・実技テスト	
	球技5/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	12	・単元テスト⑥ ・実技テスト	
	武道:空手 ・基本形、約束組手	6	・単元テスト⑦ ・実技テスト	
3学期	器械運動 ・マット、跳び箱 保健 ・心身の機能の発達と心の健康	12	・単元テスト⑧ ・実技評価チェックシート	
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	8	・単元テスト⑨ ・実技テスト	
	ダンス ・現代的なリズムのダンス	12	・ダンス発表会	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	保健体育	保健体育(女子)	3	必修	男女別

<b>科目の目標</b>	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。				
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>		
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。		
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	教師による行動観察・自己評価/相互評価等		
<b>教科書・教材</b>	保健体育、中学保健体育ノート、図解中学生体育				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	7	・新体力テスト結果等	
	球技1/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(バスケット、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト① ・実技テスト	
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	12	・単元テスト② ・実技テスト	
2学期	球技2 ネット型「バレーボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト③ ・実技テスト	
	球技3/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	12	・単元テスト④ ・実技テスト	
	球技4/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(バスケット、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト⑤ ・実技テスト	
	球技5 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト⑥ ・実技テスト	
	武道:空手 ・基本形、約束組手	6	・単元テスト⑦ ・実技テスト	
3学期	ダンス ・現代的なリズムのダンス	12	・ダンス発表会	
	器械運動 ・マット、跳び箱  保健 ・心身の機能の発達と心の健康	12	・単元テスト⑧ ・実技評価チェックシート	
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	8	・単元テスト⑨ ・実技テスト	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	技術・家庭	技術	1	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。				
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>		
	生活と技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけているか。	生活や社会の中から問題を見つけ課題を設定し、解決策を構想し実践しようとしているか、実践した内容を「評価する」、改善に向けて「表現する」など課題を解決する力を身につけているか。	よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組む、ふりかえって「改善する」、生活を工夫し「創造する」など実践しようとしているか。		
<b>評価の方法</b>	授業カルテ・ワークシート・実技	授業カルテ・ワークシート・発表・グループ活動・作品の製作	提出物・授業中の発言や取り組み		
<b>教科書・教材</b>	技術・家庭(技術領域)(開隆堂)				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	生活や社会を支える材料と加工の技術 ・身の回りの製品を観察し、使用されている材料やその加工方法や工夫されていることを調べる。	3	
	生活で役立つ製品をデザインする技術 ・等角図法および第三角法による正投影図法を身につけ、製図のルールを知る。	3	ワークシート
	材料を利用するための技術 ・木材の特徴と加工方法と身の回りの製品や社会の中にあるじょうぶにするための工夫を調べる。	4	
	課題の設定と設計 ・園児の生活の中から収納に関わる問題を見いだし、設定した課題に基づき、製作物を構想・試作する。	3	プロトタイプ製作
2学期	・課題を解決する製作品の設計図・工程表を具体化する。	2	プレゼンテーション
	製作のための技能(木材) ・製作品の材料取りを行う。	2	技能テスト
	・切断作業を行う。	2	技能テスト
	・組立てにむけて必要な部品加工を行う。	3	ワークシート
	・製作品の組立てを行う。	3	作品提出
	・製作品の仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正を行う。	2	
3学期	制作品のプレゼンテーションと評価 ・完成した製作品について発表し、相互評価に基づいて製作品や解決過程の修正・改善を考える。	8	プレゼンテーション データ提出
	これからの材料と加工の技術 ・よりよい生活を実現する材料と加工の技術の在り方について話し合い、自分の考えを発表する。	4	レポート提出

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	技術・家庭	家庭	1	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。				
<b>評価の観点</b>	<b>知識・技能</b> 生活と技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけているか。	<b>思考・判断・表現</b> 生活や社会の中から問題を見つけ課題を設定し、解決策を構想し実践しようとしているか。実践した内容を「評価する」、改善に向けて「表現する」など課題を解決する力を身につけているか。	<b>主体的に学習に取り組む態度</b> よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組む、ふりかえって「改善する」、生活を工夫し「創造する」など実践しようとしているか。		
<b>評価の方法</b>	ペーパーテスト・実技	ペーパーテスト・発表・グループ活動・作品の製作	提出物・授業中の発言や取り組み		
<b>教科書・教材</b>	「技術・家庭 家庭分野」開隆堂出版				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	○家庭科ガイダンス	1		
	○食生活			
	食事の役割について考える	2	提出物	
	健康にいい食習慣	2	学習に取り組む態度	
	中学生に必要な栄養	2		
	栄養素のはたらきと6つの基礎食品群	4		
	献立づくり	2		
			ペーパーテスト①	
2学期	○調理をしよう			
	調理の基本	2		
	肉の調理 魚の調理	6		
	野菜の調理	2	提出物	
	「さまざまな食品とその選択」		学習に取り組む態度	
	生鮮食品の選択と保存	2	作品の製作	
	加工食品の選択	2		
食品の安全と情報	2			
			ペーパーテスト②	
3学期	地域の食文化			
	持続可能な食生活をめざして	2	提出物	
			学習に取り組む態度	
	○消費生活と環境			
	消費生活のしくみ	2		
	購入方法と支払い方法	2		
暮らしの中のマーク	2			
消費者被害と消費者の自立	2			
			ペーパーテスト③	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	外国語	英語	6	必修	習熟度別

科目の目標	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語を聞くこと・読むこと・話すこと(やり取りと発表)・書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力や論理的思考を育成することを目指す。本学年在籍中に英検3級取得を目指す。また、英語の学習を通して、他者を配慮し受け入れる寛容の精神を獲得し、英語話者や外国にルーツのある人々と関わりながら、多面的思考ができるようになる。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりしている内容を捉える技能を身に付けている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について聞いたり読んだりして必要な情報や概要、要点を捉えている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手や書き手などに配慮しながら、主体的に英語で話されていることを聞こうとしたり、書かれたことを読もうとしたり、伝え合おうとしたり、話そうとしたり、書こうとしている。
評価の方法	単元テスト	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング 含む) 探究スキルラーニング	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング 含む) 探究スキルラーニング 提出物など
教科書・教材	NEW CROWN English Series 2、チャックで英単語 Basic 第2版(以上、三省堂)New Treasure English Series Stage 1 Third Edition, New Treasure English Series Stage 1 Third Edition 文法問題集, New Treasure English Series Stage 2 Third Edition, New Treasure English Series Stage 2 Third Edition 文法問題集(以上、Z会)Weblio英会話(GRASグループ株式会社)人工知能型教材Qubena(株式会社Compass)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション	1	
	New Treasure Stage 1 Lesson 10-3, 4「さまざまな助動詞(will/ can/ may/must)」	11	単元テスト①
	New Treasure Stage 1 Lesson 11「There is...」	15	単元テスト②
	探究スキルラーニング①「よいライティングの法則って? :英検編」	4	成果物
	New Treasure Stage 1 Lesson 12「比較」	15	単元テスト③
	New Treasure Stage 2 Lesson 1「接続詞/感嘆文」	15	単元テスト④
	探究スキルラーニング②「Show & Tell」	6	発表など
	リスニング・リーディング	1	単元テスト⑤
	Harry Potter を見ながら英語の表現を知ろう(週1回程度鑑賞)	10	
2学期	New Treasure Stage 2 Lesson 2「接続詞/助動詞表現」	15	単元テスト⑥
	New Treasure Stage 2 Lesson 3「文型」	15	単元テスト⑦
	探究スキルラーニング③「多読POP」	6	成果物
	New Treasure Stage 2 Lesson 4「不定詞」	15	単元テスト⑧
	探究スキルラーニング④「異文化理解プログラム ～日本の文化を見つめ直してみよう～」(異文化理解講座:Culmony)	10	成果物
	Harry Potter を見ながら英語の表現を知ろう(週1回程度鑑賞)	10	
	リスニング・リーディング	1	単元テスト⑨
	オンラインスピーキング(2学期:合計10回)(スピーキングテスト)	12	単元テスト⑩
	翻訳にチャレンジ「スイミーを翻訳してみよう」	6	成果物
3学期	英検対策講座(リーディング・リスニングテスト)	11	単元テスト⑪
	New Treasure Stage 2 Lesson 5「動名詞」	15	単元テスト⑫
	探究スキルラーニング⑤「ハンバーガーライティングに挑戦しよう」	6	成果物
	New Treasure Stage 2 Lesson 6「受動態」	15	単元テスト⑬
	探究スキルラーニング⑥「映画を通して英語話者になりきってみよう」	6	成果物、発表など
	中2まとめ	13	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	道徳	道徳	1	必修	ホームルーム

<b>科目の目標</b>	<p>○レジリエンス教育を通してメタ認知的な視点を身につけ、適切な自己受容・他者受容につなげ自己肯定感を育む。</p> <p>○ダイバーシティ教育として、様々な人権問題について深く学び道徳的価値観を広げ、それに基づいた生き方についての自覚を深化させる。</p> <p>○様々な活動の発表や講演、交流事業を通して多面的、多角的な道徳的理解を基礎とした実践力を育成する。</p> <p>これらの軸を通じて、今後の社会においてよりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。</p>
<b>評価の方法</b>	<p>数値による評価は実施しない。</p> <p>授業で使用するワークシートや振り返りにおける生徒の記述、授業中のようなことから個々の道徳性の成長を見取る。</p> <p>評価は年度末に記述で通知する。</p>
<b>教科書・教材</b>	新しい道徳 中学校

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ	1	
	PBISを基にした目標の作成 目標設定	1	
	自分史と自己対話	3	
	レジリエンスII ⑤自分から見た自分と他者から見た自分⑥小さな成功体験	2	
	最後に選ぶべきなのは確立？感情？	2	
	見えない障がいについて	3	
	PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定	1	
2学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ	1	
	職業体験に向けた「働くこと」について	2	
	カウンセリングの手法とロールプレイ	2	
	レジリエンス⑦他者から見た自分の強み	1	
	みえない障がいについて	2	
	いのちのもちもの検査	4	
	多様な性への理解	2	
PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定	1		
3学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ	1	
	レジリエンス⑧強みTEAMすごろく	1	
	かぞくについて	2	
	グループディスカッション「コンピテンシー」	3	
	3年生に向けて	3	
	PBISを基にした学期・年間の振り返り / 道徳の振り返り	1	



対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学2年	総合的な学習の時間	探究基礎Ⅱ	2	必修	学年

<b>科目の目標</b>	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成する。 (1) デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになる。 (2) 職業体験の中から企業が抱える課題を見いだし、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになる。 (3) チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができあがるようになる。
<b>評価の観点</b>	(1) デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになる。 (2) 職業体験の中から企業が抱える課題を見いだし、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになる。 (3) チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができあがるようになる。
<b>評価の方法</b>	中間発表及び青開学会(探究活動成果発表会)等でのポスター発表の内容をもとに総合的に評価する
<b>教科書・教材</b>	学びの技(玉川大学出版部)

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	図書館活用オリエンテーション	2	
	デザイン思考活用ワークショップ	2	
	○学校の課題を解決しよう	2	
	共感:行動観察の練習	6	
	共感:インタビューの準備		
	共感:校長先生にインタビューしてみよう		
	問題提起:行動観察の結果をまとめて課題を設定しよう	2	
	アイデア創出:設定した課題の解決アイデア決め	2	
	プロトタイプ:解決アイデアのプロトタイプ作成	2	
	テスト:発表準備	4	
	テスト:発表会		
	発表会振り返り	2	
	職場体験ガイダンス	2	
2学期	企業研究	2	
	○「課題解決型職場体験」職場体験準備	2	
	共感:職場体験	4	
	共感:職場体験のまとめ		
	問題提起:課題の設定	2	
	アイデア創出:解決アイデアを考える	2	
	プロトタイプ:プロトタイプの計画・設計	2	
	プロトタイプ:プロトタイプの作成	6	
	中間発表準備	4	
中間発表	2		
プロトタイプ・テスト:提案アイデアやプロトタイプの修正	4		
3学期	プロトタイプ・テスト:提案アイデアやプロトタイプの修正	6	
	テスト:発表資料作成	4	
	テスト:発表準備・練習	6	
	青開学会(探究活動成果発表会)	2	
	青開学会振り返り	2	
1年間の振り返り	2		